

第23回博物館文化祭

天体観察会 会員によるプラネタリウム投影

天体観察会では、天体観察の技術や最新の天文学に関する知識を学びつつ、来館者が星に親しむお手伝いをしています。

今年度発足したプラネタリウム分科会では、プラネタリウムの操作方法を学び、練習を重ねてきました。今回は星空をテーマに会員が制作したオリジナルの番組を、生解説でお送りします。

おしながき

★2/10(土)

- 15:35-15:55 天文現象
(解説：水永 仁)
- 16:05-16:25 からだに染み込む平塚の星
(解説：齊藤 啓子)
- 16:35-16:55 流れ星あれやこれや
(解説：AKMTレーシングチーム)

★2/18(日)

- 15:35-15:55 誕生星座はいつ見える？
(解説：大井健&正子)
- 16:05-16:25 まちで楽しむ星空さんぽ
(解説：望月美佳&彩実)
- 16:35-16:55 冬の星座と星雲星団
・オリオン座の神話
(解説：水永 仁)

整理券配布 9:00
定員 70名
開場 15:15
開演 15:30

平塚市博物館
文化祭特別投影
2/10(土)
15:30-17:00

15:35
から

投影する人:

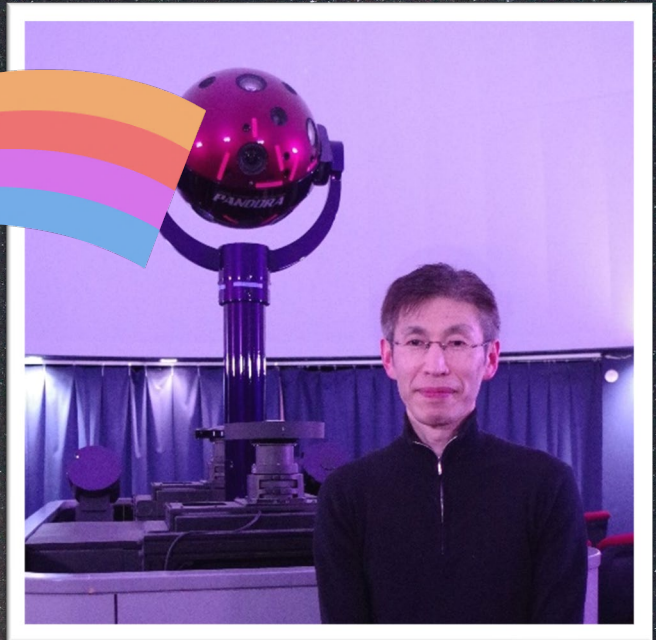
みずなが ひとし

水永 仁

投影テーマ:

天文現象

過去に見られた日食、月食、彗星、流星群を
名曲を聞きながらご覧いただきます。



投影する人:

さいとう けいこ
齊藤 啓子

投影テーマ:

からだに染み込む
平塚の星

ふと、空を見上げた時に見えた星。

「あの星、なんていうのかな」と気になったことはありませんか。今年、気になってしまおう星を先取りしてご紹介します。今日の星空のなかで1番明るいのは?2番目に明るいのは?5,000年前の古代エジプト人になりきって日の出前に星をみよう 他



16:05
から

投影する人:

エーケーエムティー

AKMT

レーシングチーム

投影テーマ:

流れ星あれやこれや

あんな流れ星、こんな流れ星、流れ星のようで
そうでない、いろんな現象を紹介していきます。

16:35
から



平塚市博物館
文化祭特別投影
2/18(日)
15:30-17:00

15:35
から

投影する人：
おおいたけし しょうこ
大井健&正子

投影テーマ：
誕生星座はいつ見える？

12星座占いでおなじみの誕生星座。自分の誕生星座がどの時期に見えるか知っていますか？
実はその時期には誕生星座の成り立ちや地球の天体運動が関わっているのです。映像と美しい星空を投影しながら解説します。夫婦二人の掛け合いもお楽しみに！



投影する人：
もちづき みか あみ
望月美佳&彩実

16:05
から

投影テーマ：
まちで楽しむ星空さんぽ

永遠の天文初心者母娘による初心者ならではのプラネタリウム投影。今まで見えなかったものが見えるようになるかも？今夜、灯りを消して夜空を眺める人が増えますように…。

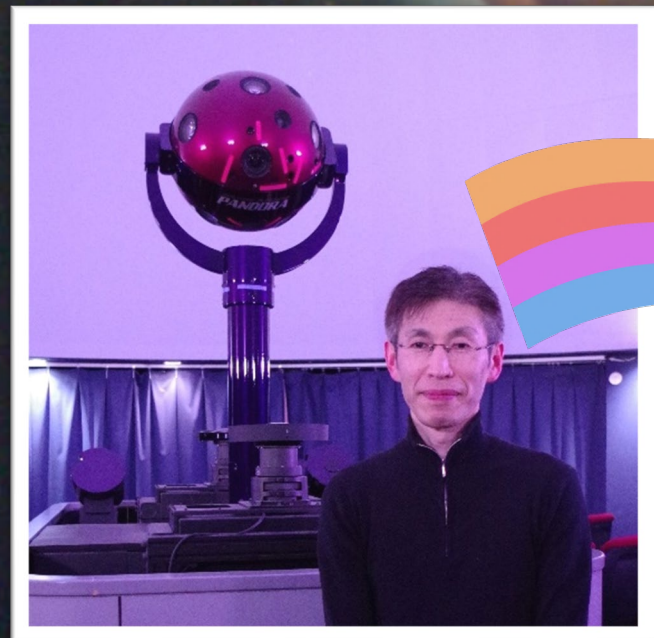


16:35
から

投影する人：
みずなが ひとし
水永 仁

投影テーマ：
冬の星座と
星雲星団・オリオン座の神話

番組前半では冬の星座と星雲星団を紹介します。
後半ではオリオン座の神話をお聞きいただきます。



プラネタリウム観覧時のご注意

- ★座席は全席自由席です。
- ★お一人につき座席1席です。座席にお荷物など置かれないようお願いいたします。
- ★投影の撮影・録音はご遠慮ください。
- ★プラネタリウム室内は飲食禁止です。おタバコもご遠慮ください。
- ★携帯電話など、光や音の出る機械はご使用にならないでください。
- ★投影時間は目安で、多少前後します。
- ★1回の投影が終わったら室内を明るくし、約10分の休憩を取ります。
- ★オーケストラで演奏前にチューニングをするように、プラネタリウムも投影前に調整を行います。休憩中に調整をしますがお許しください。
- ★多少ハプニングが発生することもあるかもしれません。
温かい目で見守っていただけると幸いです。
- ★投影終了は17時を予定しています。
閉館時間となりますので、速やかに退出をお願いします。

天体観察会と流星観察会のご案内

平塚市博物館は、市民と学芸員が一体となって、調査研究や教育普及、展示などの博物館活動に日夜取り組んでいます。その基盤となっているのは、博物館の各分野で実施している、年間会員制のワーキンググループ活動です。

天文分野には、天体観察会と流星観察会の2つのワーキンググループがあります。もしよろしければご参加いただけると幸いです。

【天体観察会】

天体の観察方法や天体写真の撮影方法を学びつつ、来館者が星に親しむお手伝いをします。



手作り望遠鏡で観察中の様子



申し込み先
アドレス

【流星観察会】

各会員の家庭に設置したカメラで同時に流星を捉え、流星のふるさとを探します。カメラがなくても参加可能です。



流星観察会で捉えた流星



申し込み先
アドレス